

つむぐ

公益社団法人 一宮法人会

| No.164 |
[2026.1]

新たな架け橋 新たな一年へ



新濃尾大橋

新年のごあいさつ

社団化50周年記念式典開催

国税庁長官表彰受彰

税制改正提言活動

企業訪問「合掌レストラン大藏」

地域社会貢献事業「医療講演会」「税金クイズ&演劇」開催

新年のごあいさつ

公益社団法人一宮法人会 会長 豊島 半七	1
名古屋国税局 課税第二部長 嶋橋 和夫	2
一宮税務署 署長 水谷 亜季	3
公益社団法人一宮法人会 役員一同	4
一宮法人会 栄えある「国税庁長官表彰」を受彰	5
令和7年 秋の叙勲を祝う／ 令和7年度 納税功労表彰	6
一宮法人会 社団化50周年記念式典・祝賀会を開催	8
第41回 法人会全国大会 高知大会／ 令和8年度 税制改正に関する提言(重点項目・国税関係)／ 令和8年度 税制改正スローガン	10
行動する法人会	12
自然災害事前対策セミナー／税を考える週間広報	13

企業訪問「合掌レストラン 大蔵」	14
定例研修会／新設法人説明会／年末調整説明会	16
第39回 法人会全国青年の集い「山梨大会」／ 模擬租税教室	17
女性部会医療講演会／女性部会会員一日研修会／ 女性部会交流セミナー	18
第19回 法人会全国女性フォーラム「北海道大会」／ 税経部会(例会)	19
地域社会貢献事業「税金クイズ&演劇」開催／ 支部のうごき	20
税務広報	22
講演会の案内／はじめまして新会員の紹介／ 事務局長新任のごあいさつ／編集後記	24

新年のごあいさつ

公益社団法人一宮法人会 会長
豊島 半七



新年あけましておめでとうございます。

◆ 会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、一宮法人会の事業活動に対し、会員の皆様には格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、当会にとりまして社団化50周年という節目の年でありました。10月7日には記念式典および祝賀会を開催し、多くの来賓の方のご出席をいただきまして、節目を祝う機会を持つことができました。

また、5月と12月には著名な講師をお招きして記念講演会を開催し、会員の皆様にとっても記憶に残る年となりました。これらの事業を通じて、法人会の歩みを振り返るとともに、地域社会に果たす役割の大切さを改めて確認する機会となりました。

本年は、国において新たな経済対策が決定され、子育て世帯への給付や光熱費の補助、地方への支援交付金の拡充など、国民の暮らしを支える施策が実施されます。これにより、家庭の安心が保たれるとともに、地域経済や日本全体の成長にも期待が寄せられています。特に中小企業の皆様にとりましても、経済環境の安定化や需要の拡大は大きな追い風となるものと考えられます。

企業を取り巻く環境は変化が続いており、デジタル化や働き方の多様化、少子高齢化など、経営においても対応が求められる課題が増えています。

こうした中で、法人会としては、会員の皆様への情報提供を充実させ、経営者としての資質向上に役立つ活動を心がけてまいります。会員同士の交流の機会は現状限られておりますが、可能な範囲で提供できるよう工夫を重ねてまいります。また、働き手の確保や人材育成、地域との連携といった日々の取り組みは、事業の持続的成長と地域の活力向上に欠かせない課題です。

本年も、一宮法人会は会員の皆様と共に歩み、地域と企業が共に発展する社会の実現に向けて努めてまいります。会員の皆様には、引き続き変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸、そして地域のさらなる発展を心よりお祈り申し上げます。

表紙の解説

新濃尾大橋開通

2025年5月、一宮市と羽島市を結ぶ「新濃尾大橋」が開通しました。これにより木曽川をまたぐ広域的な移動が格段に便利となり、地域発展への期待が高まります。

その一方で、江戸時代から続く「中野の渡し」(西中野渡船)は、新橋の完成により役割を終えることとなります。かつて木曽川流域に数多くあった渡し舟の中でも、近年まで残った“最後の渡し舟”として、歩行者や自転車の移動を支えてきました。

長く地域の暮らしとともにあった渡し舟の歴史が、新濃尾大橋の開通とともに次の時代へ受け継がれることを願い、その姿を記録として残します。



年頭の御挨拶

名古屋国税局 課税第二部長

嶋橋 和夫



令和8年の年頭に当たり、公益社団法人一宮法人会の皆様に謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、平素から税務行政につきまして深い御理解と格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

公益社団法人一宮法人会におかれましては、税のオピニオンリーダーとして、「租税教室」、「税に関する絵はがきコンクール」、「1Dayキャンプ」といった税の啓発活動のほか、地域社会への貢献活動を実施していただいております。

私どもにとりましても、皆様のこうした活動は、大変心強いものであり、会長をはじめ、役員の皆様並びに会員の皆様の日頃の御尽力に対しまして、心から敬意を表する次第であります。

昨年は、食料品をはじめとする様々な物価上昇への対応やアメリカとの関税交渉など、国内外の経済情勢に大きな関心が寄せられた一年でしたが、大阪・関西万博の開催や日経平均株価が史上最高値を更新するなど、国内経済に明るい動きも見られました。

このような中、新しく迎える年が、会員の皆様にとって充実した年となりますことを祈念いたしますとともに、公益社団法人一宮法人会が引き続き魅力ある事業活動を展開され、会員企業と地域社会の発展に一層の貢献をされますことを御期待申し上げます。

私どもといたしましては、本年も引き続き、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という使命を果たすために、グローバル化やデジタル化の進展等の経済社会の変化に柔軟に対応し、様々な課題に的確に対応していくことが重要であると考えております。

国税庁が推進する「税務行政のDX（デジタル・トランスフォーメーション）」を更に前に進めるために、「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収事務の効率化・高度化」に取り組むとともに、法人会をはじめとする関係民間団体の皆様や関係省庁とも連携を図りながら、「事業者のデジタル化促進」にも取り組み、社会全体のDX推進に貢献してまいりたいと考えております。

特に、源泉所得税に係るキャッシュレス納付の利用拡大に引き続き努めてまいりますので、法人会の皆様には、キャッシュレス納付の御利用のほか、周知・広報に御支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年も、法人会の皆様と十分に意思疎通を図りながら、信頼関係をより深いものとし、これらの取組を進めてまいりたいと考えておりますので、一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、公益社団法人一宮法人会の更なる御発展と、会員の皆様の御健勝並びに事業のますますの御繁栄を祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。

年頭の御挨拶

一宮税務署 署長

水谷 亜季



令和8年を迎え、公益社団法人一宮法人会の皆様に謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、平素から税務行政につきまして深い御理解と格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

公益社団法人一宮法人会におかれましては、昭和51年の社団化以来、長きに渡り公益性の高い社会貢献活動のみならず、企業及び地域社会の健全な発展に多大な貢献をされてきました。

具体的には、税知識の普及を目的とした各種研修会、特に各支部も含めて、令和7年度の税制改正「年収の壁」に関する研修や、年末調整に関する研修会を積極的に開催していただくとともに、次世代を担う子どもたちを対象とした租税教室への講師派遣、「1DAYキャンプ」での税の学習、税の絵はがきコンクールの作品募集、地域のお祭りイベントにおける税金クイズ及び演劇による税の啓発活動を行っていただいております、大変心強く感じているところです。

また、令和7年11月には、法人会のこれまでの租税教育活動が他の模範となり、大きな貢献があったことから、国税庁長官から「租税教育推進校等感謝状」が贈呈されました。

これもひとえに、豊島会長をはじめ役員の方々の並々ならぬ御尽力と、これまで租税教育活動に携わった会員の皆様の御理解と御協力の賜物であると心から敬意と感謝の意を表する次第でございます。

このような中、新しく迎える年が、会員の皆様にとって、充実した年となりますことを祈念いたしますとともに、公益社団法人一宮法人会が引き続き魅力ある事業展開を展開され、会員企業と地域社会の発展に一層の貢献をされますことを御期待申し上げます。

さて、国税庁では、令和5年6月に「税務行政の将来像2023」を公表し、従前からの「納税者の利便性の向上」「課税・徴収事務の効率化・高度化」に、「事業者のデジタル化促進」という3本目の柱を加えました。

私どもとしましては、事業者の取引全体のデジタル化、会計、経理全体のデジタル化を推進することは、重要な課題の一つとされております。事業者にとっては、税務手続きのみならず、一連の事務処理がデジタル化されることにより、事務処理の正確性の向上やバックオフィス業務の生産性の向上といった効果が期待され、一方国税側も、納税者の事務処理の正確性の向上は、申告等の税務手続の正確性の向上や適性申告に繋がり、デジタルインボイス等の普及により、納税者自身の税務コンプライアンスの向上も期待されます。

私どもが、このような取組を進めていくためには、税のオピニオンリーダーである法人会の会員の皆様の御理解と御協力が不可欠でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

また、間もなく、令和7年分の所得税等の確定申告の時期を迎えます。スマートフォンを活用した申告手続については、e-Tax で提出された給与所得の源泉徴収票についてマイナポータルと連携されるようになり、更に利便性の向上が図られており、活用いただくようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、公益社団法人一宮法人会のますますの御発展と、会員の皆様の御多幸並びに事業の御繁栄を祈念いたしまして、年頭の御挨拶といたします。



謹賀新年



公益社団法人一宮法人会 役員一同

役	職	名	氏	名	法	人	名
副会長	会 長		豊 島	半 七	豊 島		(株)
			則 竹	伸 也	共 和 食 品 工 業		(株)
			榊 原	讓	榊 原 建 設		(株)
			西 岡	隆 夫	(株) マ ル エ ム 商 会		
常任理事	広 報 委 員 長 総 務 委 員 長		光 松	裕 起	中 部 抵 抗 器		(株)
			金 森	和 広	(株) カ ナ ッ ク ス		
			加 藤	豪	(有) 藤 市 殖 産		
			小 島	洋 一	(株) 愛 和 産 業		
			森	俊 輔	モ リ リ ン		(株)
			水 谷	豊	(株) 水 谷		
理 事	稲 沢 支 部 長		久 納	英 治	丸 徳 産 業		(株)
	専 務 理 事		小 柳	宏	(公 社) 一 宮 法 人 会		
	大 志 支 部 長		梅 谷	朋 志	明 治 産 業		(株)
	本町支部長・税制委員長		土 川	正 夫	(株) 土 川 油 店		
	栄 支 部 長		大 鹿	晃 裕	大 鹿		(株)
	神 山 支 部 長		永 田	忠 義	永 田		(株)
	宮 西 支 部 長		梶 原	誠 二	(宗) 宝 珠 寺		
	貴 船 支 部 長		森	幹 昇	関 ヒ ロ ミ 写 真 機 店		
	富 士 支 部 長		伊 藤	幸 一	(有) 伊 藤 新 聞 舗		
	向 山 支 部 長		青 木	俊 憲	(株) シ ー エ ー シ		
	大 江 支 部 長		墨	大 輔	艶 金 興 業		(株)
	せ ん い 支 部 長		佐 々 木	久 直	サ サ キ セ ル ム		(株)
	丹 陽 支 部 長		植 田	常 幸	永 興 物 産		(株)
	奥 支 部 長		時 田	典 幸	時 田 毛 織		(株)
	萩 原 支 部 長		花 木	達 美	花 正 建 設		(株)
	今 伊 勢 支 部 長		伊 藤	光 治	レ イ ン ボ ー		(株)
	大 和 支 部 長		神 戸	孝 行	神 戸 産 業		(株)
	葉 栗 支 部 長		左 合	輝 行	丸 左 燃 糸		(株)
	浅 井 支 部 長		伊 藤	裕 彦	(有) ラ ム ダ		
	西 成 支 部 長		鵜 飼	雅 弘	み ず し ま 急 配		(株)
	千 秋 支 部 長		青 山	直 生	(株) 青 山		
	起 支 部 長		松 永	哲	(有) 松 永 商 店		
	大 徳 支 部 長		菱 川	秀 夫	関 近 藤 自 動 車 商 会		
	三 条 支 部 長		吉 田	達 弘	(株) 吉 田 組		
	開 明 支 部 長		野 田	邦 彦	(株) ノ ダ ッ ク ス コ ー ポ レ ー シ ョ ン		
	小 信 中 島 支 部 長		山 田	一 仁	(株) 山 田 家 具		
	朝 日 支 部 長		坂 井	俊 夫	(株) 坂 井 工 業 所		
	木 曾 川 支 部 長		矢 野	尚 彦	(株) 中 工		
	北 方 支 部 長		高 橋	裕 之	曾 根 建 設		(株)
	祖 父 江 支 部 長		吉 川	貴 祥	美 吉 建 設		(株)
	平 和 支 部 長		石 井	善 博	(株) ミ ャ ケ ラ イ フ エ ー ジ ン シ ー		
	事 業 委 員 長		佐 々	憲 一	東 和 工 業		(株)
	厚 生 委 員 長		金 森	貴 史	春 日 ゴ ム 工 業		(株)
	組 織 委 員 長		渡 邊	一 肇	菊 一 あ ら れ		(株)
	青 年 部 会 長		野 田	一 郎	(株) 野 田 造 園		
	女 性 部 会 長		上 林	公 子	(社 区) 杏 嶺 会		
			鈴 木	浩	い ち い 信 用 金 庫		
			内 藤	久 嗣	尾 西 信 用 金 庫		
			塚 本	雅 弘	(株) 塚 本 印 刷		
	女 性 部 会 副 部 会 長		森	久 江	(株) 森 熊		
	総 務 委 員 会 副 委 員 長		新 井	仁 志	(株) 森 の 木 ラ イ フ		
	青 年 部 会 相 談 役		岡 田	真 志	ナ ザ テ ッ ク		(株)
			飯 田	浩 二	(公 社) 瀬 戸 旭 法 人 会		
監 事			永 井	伸 治	(株) 永 井 水 道 設 備		
			大 塚	え い 子	(有) 指 英 商 店		
			宮 崎	信 二	(公 社) 小 牧 法 人 会		

令和8年1月現在

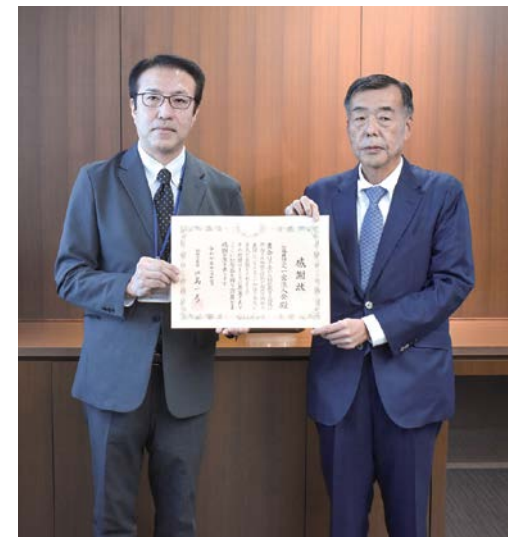
一宮法人会

栄えある「国税庁長官表彰」を受彰

公益社団法人一宮法人会は、このたび名誉ある「租税教育推進校等 国税庁長官表彰」を受彰いたしました。

「租税教育推進校等表彰制度」は、租税教育の推進において他の模範となる活動を行うなど、特に顕著な功績のあった団体を表彰する制度です。

当会が多年にわたり継続して実施してきた、「小学校への租税教室講師派遣事業」をはじめ、地域イベント会場での「税金クイズ」「税を学ぶ演劇」、また「税に関する絵はがきコンクール」や「1デイキャンプでの税の勉強会」など、幅広い税の啓発活動が高く評価されました。



その成果として、平成22年度の一宮税務署長表彰、令和元年度の名古屋国税局長表彰に続き、今回の国税庁長官表彰の受彰となったものです。

なお、感謝状授与式は11月17日、一宮商工会議所にて執り行われ、豊島会長が名古屋国税局広報広聴室の中世古室長より感謝状を拝受いたしました。



野田青年部会長(右)
上林女性部会長(左)

令和7年 秋の叙勲を祝う

旭日單光章
中小企業振興功勞



田中 浩三 氏
有限会社松月堂 代表取締役
元 愛知県商工会連合会副会長
前 祖父江町商工会会長

令和7年度 納税功勞表彰

名古屋国税局長表彰受彰者

(敬称略)

氏 名	役 職 名
光 松 裕 起	公益社団法人 一宮法人会 副会長



一宮税務署長表彰受彰者

(敬称略・五十音順)

氏 名	役 職 名
久 納 英 治	公益社団法人 一宮法人会 常任理事
佐 々 木 久 直	公益社団法人 一宮法人会 理事



一宮税務推進協議会長表彰受彰者

(敬称略・五十音順)

氏 名	役 職 名
加 藤 寛 之	公益社団法人 一宮法人会 青年部会監事
野 田 一 郎	公益社団法人 一宮法人会 理事・青年部会長
宮 野 剛 至	公益社団法人 一宮法人会 青年部会副部会長



一宮法人会 社団化50周年 記念式典・祝賀会を開催

当法人会は、社団化50周年を迎え、10月7日に一宮商工会議所大ホールにて記念式典および祝賀会を開催しました。

記念式典には、官公庁、愛知県連法人会、友誼団体、厚生事業協力会社の皆様を来賓としてお迎えし、本会役員も出席して厳粛に行われました。

式典の冒頭、豊島会長は「社団化50周年を迎えました。社団化以来、多くの皆様のご支援のもと、租税教育や地域貢献など幅広い事業に取り組んでまいりました。企業を取り巻く環境が大きく変化する中、これからも地域と会員の皆様とともに歩む法人会を目指してまいります」とあいさつしました。会場は、節目を祝う温かな雰囲気に包まれました。

続いて、細井名古屋国税局課税第二部次長、加藤稲沢市長、山田愛知県連専務理事よりご祝辞をいただき、当法人会のこれまでの歩みと地域社会への貢献に対する期待の言葉が述べられました。

また、式典では「一宮法人会の50年の歩み」を振り返る記念映像が上映され、会場に出席した来賓・役員一同が、半世紀にわたる活動の歴史と発展を改めて実感する時間となりました。

式典終了後に行われた祝賀会では、中野一宮市長の祝辞に続き、森克彦直前会長の音頭による乾杯で開宴しました。来賓や役員の皆様は懇談を交わしながら和やかに交流を深め、会場には笑顔と祝福の声があふれ、50周年という節目を関係者一同で喜び合う良い機会となりました。



式典の会場風景



式辞（豊島会長）



開式挨拶（榊原副会長）



来賓祝辞（細井名古屋国税局課税第二部次長）



来賓祝辞（加藤稲沢市長）



来賓祝辞（山田愛知県連専務理事）

祝賀会



開会挨拶（則竹副会長）



来賓祝辞（中野一宮市長）



乾杯のご発声（森直前一宮法人会会長）



閉会挨拶（西岡副会長）



祝賀会の模様

豊島(株) メッセージ

公益社団法人一宮法人会の社団化50周年、誠におめでとうございます。
長年にわたり企業の健全な発展と地域社会への貢献に尽力されてこられた貴会の歩みに、心から敬意を表します。
今後ますますのご発展とご活躍をお祈り申し上げます。



もっと自由に もっと楽しく
日々を彩り 暮らしをデザインする

豊島
TOYOSHIMA
ライフスタイル提案商社
www.toyoshima.co.jp

第41回 法人会全国大会 高知大会

令和7年10月16日(木)
会場:高知県立県民文化ホール

令和7年10月16日(木)に高知市の「高知県立県民文化ホール」において、全国法人会総連合主催による第41回法人会全国大会(高知大会)が開催され、一宮法人会からは、青木理事、山田理事、小柳専務理事、光松の4名が出席した。

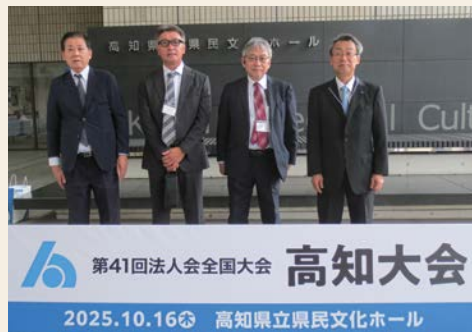
第1部の記念講演では、高知県出身で元ローソン・ジャパン社長の都築富士男氏より「変化の時代の経営、危機をチャンスに」と題して講演がなされた。

第2部の式典では、全国法人会総連合 飯野税制委員長より、「令和8年度税制改正に関する提言」についての取りまとめ経緯と主な提言内容について報告がなされた。

また、昨年の全国青年の集いの「租税教育活動プレゼンテーション」で最優秀賞を受賞した立川法人会青年部会より「租税教室：シン・立川モデル～新たな挑戦～」と題して租税教育活動報告がなされ、さらに健康経営活動報告として、同じく昨年の全国青年の集いの「健康経営大賞部門」で最優秀賞を受賞した世田谷法人会青年部会より「セミナー10回開催で健康経営 徹底理解～学ぶ・歩く・食べる～」と題して取り組み事例が紹介された。

以下に、「令和8年度税制改正に関する提言」の概要を報告いたします。

(報告者:副会長(愛知県連税制委員長) 光松裕起)



令和8年度 税制改正に関する提言(重点項目・国税関係)

I. 税・財政改革のあり方

- 参院選に向けた物価高対策の公約として、「消費税減税」がクローズアップされたが、消費税率を引き下げた場合の減税分は別の財源を確保するか、結局は国債に頼らざるを得なくなる。物価高対策や低所得者対策は消費税減税で対応するのではなく、真に支援が必要な人に限定した給付措置が望ましい。
- 今後、大規模な自然災害や新たな感染症の拡大等、有事の際には膨大な財政需要が発生することも想定される。そうした事態が起きた場合でも、機動的な財政出動を可能にするために財政健全化は必要な取り組みである。
- 中小企業の社会保険料負担は年々増加しており、事業主への過度な保険料負担を抑制しつつ、女性の就労や人材確保の観点から、配偶者控除や第3号被保険者制度の問題を含め、税と社会保障を一括して議論しなければならない。
- 国・地方の財政健全化は、歳出・歳入の一体的改革によって進めることが重要である。地方を含めた政府・議会は「まず隄より始めよ」の精神に基づき、自ら身を削って行政改革を推進しなければならない。

II. 経済活性化と中小企業対策

1. 中小企業の活性化に資する税制措置

(1) 法人税率の軽減措置

中小法人に適用される軽減税率の特例15%を本則化すべきである。また、昭和56年以来、800万円以下に据え置かれている軽減税率の適用所得金額を、黒字中小企業の平均所得を踏まえて1,600万円程度に引き上げること。

(2) 中小企業の技術革新など経済活性化に資する措置

①「中小企業投資促進税制」は、対象設備を拡充したうえ、「中古設備」を含めること。

②少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例措置については、物価が上昇していること等を踏まえ、取得

価額要件を30万円未満から50万円未満に引き上げるとともに、損金算入額の上限(合計300万円)を撤廃し全額を損金算入とすることを求める。なお、それが直ちに困難な場合は、令和8年3月末日となっている適用期限を延長すること。

(3) 償却資産に対する課税の見直し

固定資産税における償却資産に対する課税は、企業の設備投資意欲を阻害する要因ともなっていることから、諸外国の適用状況等を踏まえ、廃止を含めて抜本的に見直すこと。

(4) 中小企業の事務負担軽減

インボイス制度の導入や電子帳簿保存法の改正による電子データ保存の義務化対応に加え、定額減税や所得税の改正により、源泉徴収事務や年末調整事務が毎年見直されるなど、事業者の事務負担、納税協力コストは年々増加している。人手不足が深刻化する中において、こうした事務負担の増大はとくに経営基盤が決して強固ではない中小企業にとって、重い負担となっていることを政府は強く認識する必要がある。

2. 事業承継税制の拡充

(1) 事業用資産を一般資産と切り離した本格的な事業承継税制の創設

欧州主要国の事業承継税制は、一定の要件を満たすことを前提に事業用資産の評価減を認めるという制度となっている。我が国の事業承継税制は、あくまで納税を猶予(先延ばし)するだけの限定的な措置にとどまっており、本格的な事業承継税制の創設が必要である。とくに、事業継続に資する相続については、事業従事を条件として他の一般資産とは切り離し、非上場株式を含めて事業用資産への課税を軽減あるいは免除する制度の創設を求める。

(2) 取引相場のない株式の評価の見直し

会計検査院は国税庁に対し、相続等により取得した取引相場のない株式等の評価制度のあり方について、検討を求める所見を示した。その評価制度を見直すにあたっては、取引相場のない株式は上場株式と異なり、換金性に乏しい点なども総合的に考慮する必要がある。

(3) 相続税、贈与税の納税猶予制度の充実

特例承継計画の提出期限(令和8年3月末日)と特例制度の適用期限(令和9年12月末日)が近付いていることから、期限の延長を求める。なお、期限が延長されないのであれば、これまでの一般措置は使い勝手が悪く適用件数が低調であることを踏まえ、一般措置の適用要件(対象株数、納税猶予割合、雇用確保要件等)を大幅に緩和すること。

3. 消費税への対応

(1) インボイス制度が導入されたが、国は引き続き、事業者混乱が生じないように制度の周知を徹底するとともに、事務負担が軽減するような環境整備が不可欠である。また、課税事業者が免税事業者と取引を行う際、取引価格の引き下げや取引の停止などの不利益を与えないよう、実効性の高い対策を講じるべきである。

(2) 免税事業者等からの課税仕入れに係る経過措置について、80%控除可能となる措置が令和8年9月末日まで(令和8年10月1日から3年間は50%控除可能)となっているが、小規模事業者等が取引から排除されないよう、80%控除できる期間を当面の間、延長すること。

(3) 小規模事業者に対する納税額に係る負担軽減措置(2割特例)について、適用期限は令和8年9月末日までとなっているが、小規模事業者等における消費税事務が定着するまで当面の間、延長すること。

※提言書の全文は、一宮法人会ホームページにて紹介しております。

令和8年度 税制改正スローガン

- 社会保障に充てる消費税の減税は慎重な検討が必要 将来世代にツケを回さない仕組み作りを!
- 「金利のある世界」への回帰を踏まえ、金融市場の動揺を招かない財政運営を!
- 企業への過度な社会保険料負担を抑制し、中小企業の活性化に資する税制措置を!
- 本格的な事業承継税制を確立し、地域経済と雇用の担い手の中小企業を守れ!

行動する法人会

令和8年度 税制改正に関する提言

一宮法人会では令和7年11月～12月、税制委員会のメンバーが地元国会議員・地方自治体に全法連作成の「令和8年度税制改正に関する提言」と愛知県連作成の「令和8年度税制改正提言事項」を手渡し、税制提言活動を実施しました。

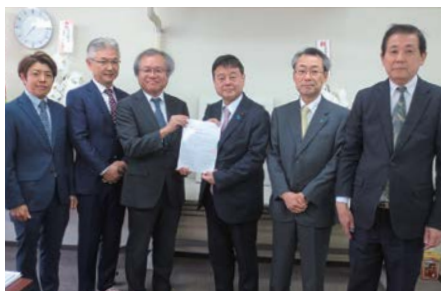
国会議員



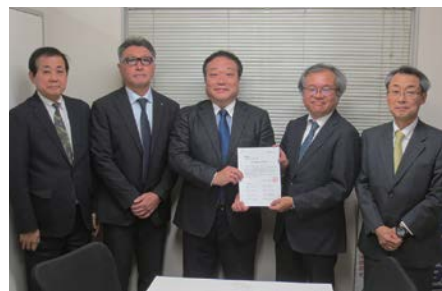
立憲民主党：藤原規真衆議院議員
提言日 令和7年11月23日



日本維新の会：杉本和巳衆議院議員
提言日 令和7年11月23日



自由民主党：若山慎司衆議院議員
提言日 令和7年11月30日



立憲民主党：岡本充功衆議院議員
提言日 令和7年11月30日

地方自治体



中野正康 一宮市長
提言日 令和7年12月3日



則竹安郎 一宮市議会議長
提言日 令和7年12月3日



加藤錠司郎 稲沢市長
提言日 令和7年11月19日



木全信明 稲沢市議会議長
提言日 令和7年11月19日

厚生委員会主催

大規模自然災害に対する事前対策セミナーⅡ

令和7年11月19日(水) 会場／一宮商工会議所 301・302室 参加者／39名

講師／中小企業アドバイザー(災害対策支援) 喜安英伸 様

テーマ／事業継続力強化認定制度について

去る2025年11月19日(水)に「大規模自然災害に対する事前対策セミナーⅡ」を開催いたしました。

自然災害が多く発生しております昨今の状況を受けまして、昨年のセミナーから引き続き自然災害をテーマに開催し、本年も多くの方にご参加いただきました。

本セミナーでは独立行政法人 中小企業基盤整備機構から講師の方をお招きし、災害時に事業復旧に備えるプランを作成し経済産業大臣が認定する制度「事業継続力強化計画認定制度」の意義、メリット、計画の策定方法、申請方法を途中ワークショップも挟みながら解説いただきました。

認定を受けた中小企業は、災害に対する備えの検討対策ができるようになる点、税制措置や金融支援、補助金の加算などの支援策を受けることができる点等、具体的な活用例のご紹介を交え解説をいただきました。

また弊社からは、認定取得に向けた会員様向けのサポートのご案内、福利厚生制度を活用した資金準備手法についてご説明させていただきました。

今後も福利厚生制度のビジネスガードでの災害対策補償を広く会員の皆様にご案内することはもとより、災害に罹災した際にどのように事業の復旧を目指すかをお示しできるように努めて参ります。



(報告者：AIG 損害保険株式会社 名古屋支店 仙)

税を考える週間における広報活動

令和7年11月11日(火)～17日(月)

JR 尾張一宮駅東口iビルのコンコースに設置されている七夕ビジョン(西側：織姫ビジョン、東側：彦星ビジョン)を利用し、愛知県連が法人会の知名度向上と「税を考える週間」の周知を目的とした広報用画像を放映しました。



西側：織姫ビジョン



東側：彦星ビジョン

大藏通商株式会社「合掌レストラン大藏」

企業概要

所在地 一宮市八幡2丁目11番4号
 電 話 0586-44-1311
 F A X 0586-45-2259
 設 立 昭和63年4月2日
 代表者 五藤富士男
 従業員数 47名(2025年9月現在)
 業 種 飲食サービス業 ステーキ・洋食レストラン

企業理念

安心・安全な食材を用い、心を込めたおもてなしで、人々の暮らしと地域社会に貢献することを使命とします。

基本方針

- 安心・安全な食材を使用し、心を込めた料理やサービス、空間を提供する。
- 従業員が誇りを持ち、いきいきと働ける職場環境づくりに努める。
- 地域に感謝し、地元食材の活用やイベントへの参加を通じて地域に貢献する。
- 常に品質・サービスの向上に努め、時代のニーズや社会の変化に柔軟に対応しながら持続可能な成長を続ける。

合掌レストラン大藏 店舗情報

住 所 〒485-0083 愛知県小牧市村中新町63
 電 話 0568-77-2541
 時 間 [ランチ] 11:00～14:30 (L.O.13:45)
 [ディナー] 17:00～21:45 (L.O.21:00)
 定休日 月曜日(祝日の場合は火曜日)
 ※G.W・お盆・年末年始は変更あり
 その他 駐車場20台／マイクロバスあり



報告記事

令和7年9月、一宮市に本社を構える大藏通商株式会社が運営する「合掌レストラン大藏」(小牧市)を訪問しました。創業54年、尾張小牧の地で多くの方に古くから愛される老舗黒毛和牛ステーキレストランです。「安心・安全な食材を用い、心を込めたおもてなしで、人々の暮らしと地域社会に貢献することを使命とします。」を理念とし、合掌造りのモダンな空間で特選「黒毛和牛」をはじめ、上質な魚介や地野菜のお料理を提供しています。

訪問日、まず目を引いたのは建物の佇まいでした。世界遺産に指定を受けている富山県五箇山から、1971年に移築した300年以上の合掌造りの家屋に、モダンな装いを加え、ゆったりとした空間を創りだしていました。四季折々の美しさを持つ幻想的な趣の庭園は、有名作庭師小泉八尋氏が携わっており、お客様の心を癒し、和ませてくれます。館内には、アンティークな家具や椅子など隅々までこだわりを感じました。全体的に、歴史と文化を感じながら食事を楽しむ場所という印象を受けました。

お料理は、松阪牛・飛騨牛・鹿児島黒牛など厳選されたA4・A5ランクの最上級の黒毛和牛を中心に、旬の魚介・地野菜など厳選された食材を使用しています。調理方法は和洋折衷の創作スタイルで、若い方からご年配の方まで幅広く安心して食事を楽しめます。食材の仕入れは、店主が自分の目で品質を確かめ、信頼できる生産者と直接やり取りし、その季節の鮮度の良いオススメの味を提供しています。素材と味の調和を大切にしてお料理が揃っています。

今回の訪問では、特別な話題にも触れることができました。



王位戦対局会場の様子



小牧市制70周年記念として、2025年7月、この合掌レストラン大藏を会場に、「伊藤園お〜いお茶杯 第66期 王位戦 七番勝負 第1局」の対局が行われました。藤井聡太王位と永瀬拓矢九段による熱戦の舞台として使用されたお部屋は、離れの江戸中後期のお座敷です。このお座敷は、建築家 黒川紀章氏の生家でもあり、その父 巳喜氏と国内の数多くの文化人が集まった場所としても有名です。王位戦の対局にあたり、全体のテーマを「新しさと懐かしさ」とし、細やかな準備がされました。料理や屏風は、この対局のためにオリジナルで制作され、食器や畳、内装の壁、盤側のコースターなどは新調したとのことです。屏風については、一般的には金屏風が用いられますが、棋士2人の活躍を祈って吉兆を示す雲「慶雲」という文字を金の墨を混ぜ、迫力を与えつつ圧迫感のないデザインに仕上げました。お料理は、小牧市と友好都市の北海道八雲町からホタテなどの海産物を、他にも地元の野菜などを提供してもらい、注目の勝負飯を6品準備しました。合掌レストラン大藏と地元小牧の魅力を詰め込みつつも調和の取れた空間で、静かに対局が行われました。将棋ファンだけでなく、地元小牧市にとっても大きな誇りとなった出来事でした。

今回の訪問を通じて、大藏通商株式会社が運営する「合掌レストラン大藏」が、食を通じて“文化”・“地域”・“人”をつなぐ企業であることを学びました。何事にも“温かみをもって接する”ことで、世代を超えて地域に永く愛され、多くの方に支えていただけるレストランであることがわかりました。最後にお忙しい中今夏の訪問にご協力いただいた、合掌レストラン大藏の皆さまに感謝申し上げます。

(報告者:広報委員 長坂梨央)



王位戦勝負飯

定例研修会

9月研修会

テーマ／税務調査で誤りを起こさないコツ

講師／一宮税務署 法人課税第1部門 上席国税調査官 村松弘邦 様

9月9日(火)	会場／尾張一宮駅前ビル(i-ビル)	参加者／76名
9月12日(金)	会場／稲沢市勤労福祉会館	参加者／62名

10月研修会

テーマ／本人及び扶養者の年収の壁と年末調整の概略

講師／一宮税務署 法人課税第1部門 上席国税調査官 村松弘邦 様

10月9日(木)	会場／尾張一宮駅前ビル(i-ビル)	参加者／75名
10月14日(火)	会場／稲沢市勤労福祉会館	参加者／65名



新設法人説明会

令和7年10月29日(水)

会場／一宮地場産業ファッションデザインセンター 参加者／33名

講師／一宮税務署 法人課税第1部門 上席国税調査官 村松弘邦 様

公益社団法人一宮法人会では、一宮税務署との共催により、新しく設立された法人を対象に、法人税の基本的事項、消費税の仕組みと手続き、印紙税の基本的事項、源泉徴収のしかた、電子申告・電子納税等について、一宮税務署の担当官よりご説明をいただきました。

また、法人会においては、いろいろな情報等を提供していることを渡邉組織委員長が説明しました。



年末調整説明会

令和7年11月6日(木) 10:00～

会場／尾張一宮駅前ビル(i-ビル) 参加者／64名

講師／一宮税務署 法人課税第5部門 上席国税調査官 永嶋万穂 様
一宮税務署 管理運営第1部門 上席国税徴収官 川北大輔 様

令和7年11月6日(木) 14:00～

会場／尾張一宮駅前ビル(i-ビル) 参加者／63名

講師／一宮税務署 法人課税第5部門 国税調査官 水野翔紀 様
一宮税務署 管理運営第1部門 上席国税徴収官 川北大輔 様

令和7年11月11日(火) 14:00～

会場／名古屋文理大学文化フォーラム(稲沢市民会館)小ホール
参加者／72名

講師／一宮税務署 法人課税第5部門 上席国税調査官 秋元美和子 様
一宮税務署 管理運営第1部門 上席国税徴収官 川北大輔 様



青年部会

第39回 法人会全国青年の集い「山梨大会」

令和7年11月20日(木)、21日(金)

会場／YCC 県民文化ホール、アイメッセ山梨 参加者／6名

第39回法人会全国青年の集い「山梨大会」が大会スローガン「人は石垣 人は城 ～光り輝く未来のために～」のもと11月20日(木)～21日(金)に、山梨県甲府市のYCC県民文化ホール、およびアイメッセ山梨を主要会場にて、全国から青年部会員約1,900名の参加を得て開催され、我が青年部会からは野田部会長をはじめ、総勢6名で参加いたしました。

初日はYCC県民文化ホールにて、「租税教育活動プレゼンテーション」「健康経営大賞2025 in 山梨」をはじめとする事例発表が行われ、全国の青年部会の取り組みを聞くことで、改めて各地の実践や工夫を学ぶ貴重な機会となりました。

夜には、ウェルカムパーティーおよび懇親会が開催され、全国の仲間と親交を深めました。

2日目はアイメッセ山梨にて大会式典および記念講演が行われ、全国各地の青年部会員が改めて団結と未来への展望を確認しました。

また、租税教育、健康経営、会員増強といった青年部会の三本柱の取り組みとその成果をあらためて振り返るとともに、全国の他単位会での実践内容を知ることでの刺激を受け、今後の当部会の活動にも活かせる多くの気づきを得ることができました。

特に印象に残ったのは、全国から集まった仲間との意見交換、そしてそれぞれの地域で取り組まれている「税への意識向上」「健康経営の導入」「若手後継者への働きかけ」の実態を肌で感じられた点です。

全国的に会員数減少や若手後継者不足が課題となる中、この大会を通じて「我々に何ができるか」「どうアプローチすべきか」を再考する機会となり、今後も青年部会として、より積極的に行動していきたいと強く感じました。

(報告者:青年部会副部会長 土川功介)



租税教室講師派遣事業

模擬租税教室

令和7年12月17日(水)

会場／富士「江美」 参加者／20名

青年部会では、次年度の租税教室に向けて、講師養成を目的に新任講師予定者3名による租税教室模擬授業を開催しました。

模擬授業は、実際の小学校での授業を想定し、児童役を前に本番さながらの進行で行われました。授業内容や説明の分かりやすさ、話し方、時間配分などについて確認し、実践的な研修の場となりました。

授業終了後には経験者からの助言や意見交換を行い、講師としての理解と意識を高めるとともに、自信をもって本番に臨むための大変有意義な機会となりました。



医療講演会

令和7年9月7日(日)

会場／尾張一宮駅前ビル(i-ビル)シビックホール 参加者／107名

テーマ／「がんは早期発見・早期治療で完治を目指せます ～がんの予防から健診・治療まで～」

講師／一宮西病院副院長 呼吸器内科部長 竹下正文 先生

今年度の一宮法人会女性部会主催の地域医療講演会は、一宮西病院副院長および呼吸器内科部長として病院全体の運営にも携わっておられる竹下先生をお招きして開催しました。

残暑の残る天候にもかかわらず大勢の方にお越しいただき、先生のお話を伺いました。先生のお話は優しいお顔と優しいお話でつつい引き込まれてしまう心に届く講演でした。

私も体調不良を感じたら、先生に診察していただきたいと思える素晴らしい講演です。先生の患者さんは必ずその事を感じとっていらっしゃると思えます。何か感じたらまず健診を受ける事で、高齢化していく自分の体を見つめ直して生活する事の大切さを教わりました。又、先生は断らない医療をモットーに24時間365日救急車の受け入れを行う、患者にとって有難い体制の病院作り、一貫したサポートを実践する等弱者救済の医療を進めておられます。先生から伺ったお話を基に、これからの日々をしっかりと過ごしていきたいと存じます。

(報告者:女性部会常任理事 佐藤香代子)



会員一日研修会

令和7年10月21日(火)

行先／長野県飯田(杵原学校見学とアップルパイ作り) 参加者／32名

今年度の会員一日研修会は、長野県・飯田を訪れました。行きの車中では、小柳専務理事による研修に続き、原田先生の健康体操が行われ、笑いがあふれる和やかな時間となりました。

「杵原学校」では、昔の木造校舎で歴史と音楽の授業を体験し、全員で歌った唱歌も見事な出来映えでした。昼食は囲炉裏を囲んで郷土料理を味わい、会話も自然と弾みました。午後はアップルパイ作りやりんご収穫など、自然の中の体験が続き、参加者にとって新鮮なひとときとなりました。

帰りの車中ではビンゴゲームで大いに盛り上がり、参加者同士の距離も一層縮まる、有意義な研修旅行となりました。



交流セミナー(クリスマスに向けた季節のリース作り)

令和7年12月3日(水)

会場／尾張一宮駅前ビル(i-ビル) 参加者／19名

講師／L'atelier Chou Chou(ラトリエシュシュ) 前田 様

今年度の会員交流セミナーはL'atelier Chou Chouの前田先生をお迎えし、クリスマスに向けた季節のリース作りを楽しみました。

生花ならではの爽やかな香りに包まれながら、手を動かすひとときは、まさに“無心”になれる癒しの時間。参加者同士で相談したり、仕上がりを褒め合ったりと、自然と交流も生まれ、温かな笑顔が会場に広がりました。

同じ材料を使っているのに、出来上がりはそれぞれに個性があふれ、世界にひとつだけのリースが完成しました。

季節の彩りに触れながら、心がふっと軽くなるような、素敵な時間となりました。



第19回 法人会全国女性フォーラム「北海道大会」

令和7年9月18日(木) 会場／札幌パークホテル

第19回法人会全国女性フォーラム北海道大会が札幌パークホテルで開催されました。一宮法人会からは上林部会長と鈴木が参加しました。9月になっても連日うだるような猛暑に辟易していた私達でしたが飛行機から眺める雄大な山々、空港に降り立った時のさわやかな風にこれから全国の部会員様と交流できる楽しみでいっぱいになりました。

大会当日は1,600名ほどの女性部会員が参加し盛大に開催されました。

(第1部)では、私の好きな[TEAM NACS]が所属する㈱クリエイティブオフィスキューの代表取締役

である伊藤亜由美氏による演題「ストーリーあるプロデュース」の記念講演でした。還暦ということで目の覚めるような真っ赤なワンピースで登壇され、自分の大好きな地元北海道をぜひ世界に広めたいという熱い思いをお聞きました。北海道を舞台にした3本の映画を作り、その後は北海道で活躍する方々を応援するテレビ番組を企画、今は北海道小麦にこだわったベーカリー事業を展開されています。思い立ったらすぐ行動に移し実現するそのバイタリティーに会場の皆が元気をもらいました。

(第2部)では来賓の祝辞や主催者挨拶があり、第1回の全国大会が北海道で開催されてから再び全国各地からお越し頂いたことに感謝されていました。また「税に関する絵はがきコンクール」はほぼすべての会で実施されており女性部会の活動の大きな柱のひとつになっていること、「食品ロス」削減の取り組みも活動の輪が広がっていることを聞き、改めて時代に即した社会貢献事業に積極的に取り組まなければならないと思いました。

今回初めて全国大会に参加させて頂きまして女性の活力を感じるよい機会となりました。貴重な経験をさせていただき感謝致します。

(報告者:女性部会副部会長 鈴木正子)



税経部会

税経部会例会

《税務研修会》

◎令和7年9月29日(月)

会場／一宮商工会議所 4階 402室 参加者／23名

テーマ／税務調査と企業が備えるべきポイント

講師／一宮税務署 法人課税第1部門 統括国税調査官 村瀬正 様

◎令和7年10月27日(月)

会場／一宮商工会議所 4階 402室 参加者／27名

テーマ／本人及び扶養者の年収の壁と年末調整事務のポイント

講師／一宮税務署 法人課税第1部門 統括国税調査官 村瀬正 様

一宮税務署 法人課税第5部門 統括国税調査官 中村圭子 様



税務研修会「9月例会」

《講演会》

◎令和7年12月15日(月)

会場／一宮商工会議所 4階 402室 参加者／22名

テーマ／デジタルインボイスの現在地

講師／一宮税務署 筆頭副署長 岡本雅則 様



講演会「筆頭副署長講演会」

税金クイズ&演劇開催

地域社会貢献活動の一環として、税金クイズや演劇を開催し、税の啓発活動を実施しました。

税金クイズ

萩原支部

萩原 秋の商業感謝祭 第21回 素人チンドン祭り

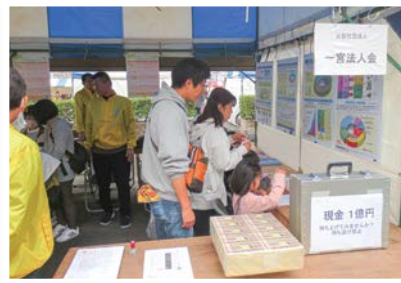
日時／令和7年10月19日(日)
会場／萩原商店街



尾西6支部合同

第37回 びさいまつり

日時／令和7年10月25日(土)
会場／尾西市民会館前第1駐車場



祖父江支部

第28回 そぶえ イチョウ黄葉まつり

日時／令和7年11月22日(土)
会場／祖父江ぎんなんパーク



演劇

稲沢支部 稲沢まつり

日時／令和7年10月18日(土) 会場／国府宮参道特設ステージ
演目／税を学ぶ演劇「3つの願い」 上演者／愛知啓成高等学校 演劇部



支部税務研修会 (R7.9~R7.11)

祖父江支部 税務三団体税務研修会

(青色申告会・間税会共催)

テーマ／年収の壁への対応について

日時／令和7年9月26日(金) 参加者／26名

会場／祖父江町商工会館

講師／一宮税務署 法人課税第1部門

上席国税調査官 村松弘邦 様



尾西6支部合同税務研修会

テーマ／本人及び扶養者の年収の壁と年末調整の概略

日時／令和7年10月1日(水) 参加者／37名

会場／尾西商工会館

講師／一宮税務署 法人課税第1部門

統括国税調査官 村瀬正 様

上席国税調査官 村松弘邦 様



木曽川・北方支部合同税務研修会

テーマ／本人及び扶養者の年収の壁と年末調整の概略

日時／令和7年10月8日(水) 参加者／22名

会場／木曽川商工会館

講師／一宮税務署 法人課税第1部門

統括国税調査官 村瀬正 様

上席国税調査官 村松弘邦 様



稲沢支部税務研修会

テーマ／年末調整における注意点とキャッシュレス納付について

日時／令和7年11月26日(水) 参加者／21名

会場／稲沢商工会議所

講師／一宮税務署 法人課税第5部門

統括国税調査官 中村圭子 様

管理運営第1部門

上席国税徴収官 川北大輔 様



会員一日バス研修会



令和7年10月27日(月)
祖父江・平和支部合同
伊賀忍者屋敷



令和7年11月4日(火)
7支部(大志・本町・宮西・貴船・
富士・向山・大江)合同
瀧原宮と伊勢神宮



令和7年11月14日(金)
木曽川・北方合同
白川郷と飛騨高山美術館



令和7年11月17日(月)
3支部(せんい・丹陽・西成)合同
信州リンゴ狩り



令和7年11月21日(金)
4支部(栄・神山・奥・今伊勢)合同
三井寺と滋賀県立美術館

支部のうごき

支部役員会 (R7.8~R7.10)

尾西6支部	8月 6日(水)	祖父江支部	9月 26日(金)	大徳支部	10月 31日(金)
平和支部	9月 4日(木)	尾西6支部	10月 1日(水)		
木曽川支部	9月 10日(水)	稲沢支部	10月 10日(金)		

e-Taxを使ったキャッシュレス納付 はじめの一步を体験しよう!



令和7年3月に「源泉所得税のキャッシュレス納付体験コーナー」を開設しました。
実際の画面(e-Tax)を使って、一連の流れを体験できます。
※体験コーナーから、実際にe-Taxによる送信や納付が行われることはありません。

体験できること

- ✓ 徴収高計算書の作成
- ✓ ダイレクト納付(自動ダイレクトを含む。)
- ✓ インターネットバンキングによる納付

パソコン操作やe-Taxに不安のある方に
特におすすめです!!

簡単を体験!!

「源泉所得税のキャッシュレス
納付体験コーナー」で検索



スマホでもできるよ!

「自動ダイレクト」とは?

申告書等データの送信とあわせて納付データを送信することができる機能。
手続はチェックボックスに☒を入れるだけですとても簡単。

実際の申告書等データの画面

自動ダイレクト

本申告は自動ダイレクトの対象です。自動ダイレクトとは?
災害等により法定納期限が延長されている方は、口座引落日等についてこちらを必ずご確認ください。

ここにチェック
を入れるだけ

- ☒ 私(当社)は、申告した納税額について、自動ダイレクトを利用し、
下記の口座からの引落しにより納付します

利用者識別番号	123412341234
引落日	〇年〇月〇日
納付金額	1,000円
引落口座	〇〇銀行△△支店 普通預金 1234567

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷物の紙へ
リサイクルできます。

令和7年9月

国税のお支払は

e-Tax

画面でわかる!
キャッシュレス納付の
かんたん操作ガイド



- STEP1** e-Tax にログインし、申告書等データを作成・送信します。
STEP2 e-Tax 内の「お知らせ・受信通知」に格納されるメッセージをクリックし、
「受信通知(納付区分番号通知)」を表示します。
STEP3 「各種手続・サービス」(下図参照)から、利用する納付手段を選択します。

受信通知(納付区分番号通知)

各種手続・サービス 実際の受信通知の画面

ダイレクト納付

届出をした預貯金口座よりダイレクト納付を行うことができます。

今すぐに納付される方
納付日を指定される方

電子納税

「ATMやインターネットバンキング、モバイルバンキング」をご利用の際に以下のとおり入力してください。
(控えを取るか、印刷されることをお勧めします。)

収納税関番号	00200
納付番号	利用者識別番号を入力してください。
確認番号	納税用確認番号を入力してください。
納付区分	7421604315
有効期限	令和6年07月29日
納付金額	10,000円

インターネットバンキングにより電子納税を行う方は、「インターネットバンキング」ボタンを押してください。

インターネットバンキング

スマホアプリ納付

スマホアプリ納付を行う方は、「スマホアプリ納付」ボタンを押して、「国税スマートフォン決済専用サイト」で納付手続きを行ってください。
なお、「国税スマートフォン決済専用サイト」は、国税庁長官が指定した納付受託者が運営する国税のスマホアプリ納付専用の外部サイトです。

納付先	課税税務署
納付金額	10,000円

スマホアプリ納付

クレジットカード納付

クレジットカードにより納付を行う方は「クレジットカード納付」ボタンを押して、「国税クレジットカードお支払サイト」で納付手続きを行ってください。
なお、「国税クレジットカードお支払サイト」は、国税庁長官が指定した納付受託者が運営する国税のクレジットカード納付専用の外部サイトです。

納付先	課税税務署
納付金額	10,000円

クレジットカード納付

各種キャッシュレス納付の操作方法

ダイレクト納付

引き落とし口座や納付日を選択するだけで手続完了です。
⚠️ダイレクト納付が表示されない方
ダイレクト納付を利用するには、事前に「ダイレクト納付利用届出書」の提出が必要です。

インターネットバンキングによる納付

利用する金融機関を選択し、画面に表示された案内に沿って手続を進めます。

スマホアプリ納付

利用するPay払いを選択し、画面に表示された案内に沿って手続を進めます。
納付手続完了メールが必要な方は、メールアドレスを入力してください。

クレジットカード納付

利用するカード番号等を入力し、画面に表示された案内に沿って手続を進めます。
納付手続完了メールが必要な方は、メールアドレスを入力してください。

キャッシュレス納付の詳細は
国税庁ホームページをチェック!

個人の方に
おすすめの
「振替納税」
もこちらから。



国税庁ホームページ



「日本経済の展望を基に考える ～残る企業、伸びる企業、消える企業～」

入場無料・自由席



日時：令和8年5月26日（火）15:00～16:30

場所：名古屋文理大学文化フォーラム（稲沢市民会館）中ホール

定員：500名

講師：株式会社マネネCEO／経済アナリスト 森永康平 氏

はじめまして新会員の紹介 R7.9～R7.12 一宮法人会の新しいお仲間 11社の皆さまです。（敬称略）

支 部	法人名	代表者名	業 種	紹介者名
富 士	ミヤタ（株）	宮田 浩二	不動産賃貸、太陽光発電	金城ネクスト（株）
せんい	小林ホールディングス（株）	小林 大剛		小林建設（株）
葉 栗	（株）エフコム	船津 丈裕	電気工事	（有）長国鉄工所
浅 井	富士コーポ（株）	藤田 浩行	インテリア家具製造販売	（株）リアルアイ
西 成	（株）シンプルブランド	小田 純也	生成AIの使い方の講師、sns、web マーケティングの支援	
//	（株）丹陽運輸	恩田 翔太	一般貨物自動車運送業、産業廃棄物収集運搬業	（株）祖父江組
朝 日	（株）和田組	和田 修太	とび・土木	
稲 沢	（株）愛和	後藤 和樹	足場工事	中田明宏
木曽川	（株）アクシーコーポレーション	日下部繁昭	建設業	（株）中工
//	（株）ULPRO	末村 達也	中古車販売	
地区外	I・Gリース（株）	後藤 幸穂	足場リース	中田明宏

事務局長新任のごあいさつ

このたび、事務局長 田邊好弘の後任として、11月より野田利夫が事務局長に就任いたしました。引き続き、皆様のご支援ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。



編集後記

a postscript by the editor



- ◎謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。
- ◎当法人会は昨年社団化50周年を迎え、記念式典を開催いたしました。この節目を新たな飛躍の機会と捉え、今後も、会員の皆様に親しまれる会報づくりに努めてまいります。
- ◎一宮法人会の日頃の租税教育活動が評価され、「租税教育推進校等 国税庁長官表彰」を受彰いたしました。租税教室講師をはじめ、関係の皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。
- ◎「税を考える週間」では、納税功労表彰の受彰が行われました。受彰者の皆様に心よりお祝い申し上げますとともに、今後とも法人会活動へのご理解とご協力をお願いいたします。
- ◎今号では「令和8年度税制改正に関する提言」を掲載しております。この機会にぜひご一読ください。 《感謝T.K》

公益社団法人一宮法人会報 第164号

令和8年1月（2026）発行

発 行 所 （公 社）一 宮 法 人 会

一宮市栄4丁目5番16号（一宮税理士会館1階）

電 話 〈0586〉73-2134～5

FAX 〈0586〉73-5665

URL <https://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/ichinomiya>

印 刷 西 濃 印 刷 株 式 会 社

岐 阜 市 七 軒 町 15

電 話 〈058〉263-4101

謹賀新年

今年も法人会の
福利厚生制度の普及を通じ
会員企業の役員・従業員と
そのご家族の皆様に
安心をお届けしてまいります
本年も何卒よろしくお願い申し上げます
令和八年



〈引受保険会社〉

Aflac アフラック

愛知総合支社

〒451-6029 愛知県名古屋市中区牛島町6-1 名古屋ルーセントタワー29階

法人会用フリーダイヤル ☎ 0120-876-505

受付時間/9:00～17:00（土日祝日除く）

法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を

総合型V Tタイプは重度の身体障がい状態による
リタイアリスクから会社と家族をまもります

総合型V Tタイプ

(大同生命の定期保険+AIG損保のベーシック傷害保険)

1～3級の身体障がい者手帳の交付を受けた場合に、
最高3億円の就業障がい保険金を支払います。

無配当就業障がい保障保険(身体障がい者手帳連動・無解約払戻金型)

病気による身体障がい状態の例

例えば



- 高血圧が長く続き、腎硬化症を発症…その後悪化し、慢性腎不全となり、永続的な人工透析療法を開始
- 遺伝体質にくわえ、肥満・過食・運動不足などから、糖尿病を発症…その後悪化し、糖尿病性網膜症となり、両眼を失明

事故による身体障がい状態の例

例えば



- 納期に間に合わせるため徹夜が続き…作業中にプレス機に挟まれ両腕のひじから下を切断
- 取引先へ向かっている途中に…交通事故で脊柱を損傷し寝たきりに

事故より怖い
病気のリスク

病気による

身体障がい者数の割合 約51.6%

事故・けがによる

身体障がい者数の割合 約9.4%

※「事故・けが」「病気」が障がいの原因と回答した方の割合(「災害」「出生時の損傷」「加齢」「その他」等の回答は除く)

[出典]厚生労働省「令和4年生活のしづらさなどに関する調査」(65歳未満の身体障がい者手帳所持者の障がい原因をもとに大同生命独自に集計)

- 保険金額3億円までご加入できるのは、契約者が法人が所定の個人事業主(契約者と被保険者が同一人の場合に限る)の場合です。
- この保険には高度障がい保険金・死亡給付金・解約払戻金はありせん。また、満期保険金・配当金・保険料の払込免除の取扱もありせん。
- 身体障がい者福祉法の改正により、就業障がい保険金の支払対象となる身体障がい状態は変動する可能性があります。
- 当資料に記載の保障は「Tタイプ[無配当就業障がい保障保険(身体障がい者手帳連動・無解約払戻金型)]」によるものです。AIG損保のベーシック傷害保険の補償内容につきましては、「総合型V Tタイプ」パンフレットをご覧ください。
- この制度は、法人会の会員のみご加入いただける制度です。ご加入後に法人会を退会された場合は、保険料の引き上げや損害保険部分の解約等のお取扱いとなる場合があります。
- この資料は、2025年6月現在の商品内容に基づいて記載しており、将来変更となる場合があります。
- ご検討・ご契約にあたっては、「法人向け保険商品のご検討に際してご留意いただきたいこと」「設計書[契約概要]」「注意喚起情報」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。

DAIDO 大同生命保険株式会社

名古屋支社一宮営業所/
愛知県一宮市神山2-4-12
TEL 0586-43-3671

AIG AIG損害保険株式会社

名古屋支店/
愛知県名古屋市中区栄5-27-12
TEL 052-857-1450

F-2025-0002(2025年11月4日)
25-073021 2025-11